

# 報告書抄録

ふりがな	うとじょうあと (にしおかだい)							
書名	宇土城跡 (西岡台) XII							
副書名	史跡整備事業に伴う平成17～20年度 (第18～21次) 発掘調査報告書							
シリーズ名	宇土市埋蔵文化財調査報告書							
シリーズ号	第34集							
編著者名	藤本貴仁							
編集機関	宇土市教育委員会							
所在地	〒869-0433 熊本県宇土市新小路町95							
発行年月日	2014年3月28日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° ' "	東経 ° ' "	調査 回数	調査 面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
うとじょうあと 宇土城跡	くまもとけん うと ししんめ まちあざ 熊本県宇土市神馬町字  せんじょうじき・あざさんのじょう 千畳敷・字三城	43211		-千畳敷-	-千畳敷-	18次	77m <sup>2</sup>	史跡整備事業に伴う保存目的の発掘調査
						19次	183m <sup>2</sup>	
						20次	113m <sup>2</sup>	
						21次	264m <sup>2</sup>	
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物			
宇土城跡	中世城	古墳時代 中世	【古墳時代】壕跡 【中世】横堀跡・竪堀跡・道路状遺構・掘立柱建物跡		【中世】土師質土器・瓦質土器・中国製陶磁器 (白磁・青磁・染付など) ・石塔 (五輪塔など)			
特記事項								
<p>【18次調査】千畳敷東側帯曲輪付近において、宇土城跡で唯一の竪堀と横堀の機能をあわせもつ堀跡SD03を検出。また、千畳敷南側で千畳敷を圍繞する横堀跡SD02の一部を検出、土師質土器の坏が大量に出土。その他、宇土城跡が築城される以前、千畳敷部分に存在した首長居館を圍繞する壕跡SD01 (古墳時代前期) を千畳敷東側帯曲輪で検出。</p> <p>【19次調査】三城へと延びる道路状遺構SF03 (1次調査SX01) を検出。また、1次調査で検出した溝跡SD07を千畳敷東側帯曲輪の広範囲で検出。地形とは無関係に延びることが判明した。三城に通じる道路状遺構を削平していることや、1次調査で17世紀代の遺物が出土していることなどから、城郭として機能していた中世段階の遺構とは認定し難いとの知見が得られた。</p> <p>【20次調査】2次調査で検出し、柵または塀と想定したSA870501周辺の調査を実施。散在的に広がる柱穴とみられるピットを検出したが、調査区内において掘立柱建物跡や柵列跡などは未確認。</p> <p>【21次調査】千畳敷東側帯曲輪で掘立柱建物跡を12棟検出。うち1棟は東庇が付く掘立柱南北棟建物跡。重複関係より、Ⅶ時期にわたる建物跡の存在を確認。三城周囲の帯曲輪において最も遺構密度が高い場所であることが判明。</p>								

## 宇土城跡（西岡台）XII

－ 史跡整備事業に伴う平成17～20年度(第18～21次)発掘調査報告書 －  
宇土市埋蔵文化財調査報告書 第34集

発行年月日 2014年3月28日

編集・発行 熊本県宇土市教育委員会  
〒869-0433 宇土市新小路町95  
TEL 0964-22-6500(代) FAX 0964-58-1005

印 刷 社会福祉法人 熊本県コロニー協会  
コロニー印刷  
〒860-0051 熊本市西区二本木3丁目12-37  
TEL 096-353-1291(代) FAX 096-353-1294

The Report of The Research  
of Burial Cultural Properties  
Uto City Vol.34

# **Ruins of Uto Castle (Nishiokadai) XII**

2014

Kumamoto Prefecture Uto City  
Board of Education